



横浜市立岡村小学校・学校だより R3.1.29 学校ホームページURL <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okamura/>

スクラム組んでコロナ ver.～「今は肘タッチ!？」かな～

校長 齋藤 有厚 さいとう ともあつ

1月6日、授業が再開し、子どもたちの歓声が学校に戻ってきました。緊急事態宣言下、横浜市教育委員会策定の新型コロナウイルス感染症の感染防止&拡大防止のガイドラインを順守しつつ、教育活動を進めています。保護者の皆様のご理解・ご協力にも感謝します。

この状況のため、教室での保護者参観は見送らせていただいておりますが、音楽朝会(26日、2年生)、体育科公開授業研究会(19日、1年1組。22日、4年2組)には、健康観察等のルーチンを守りつつ、当該学年・学級の保護者様多数に、参観いただいております。子どもたちもいつも以上に張り切っているように思いました。参観いただいた保護者様のアンケートを読ませていただきました。一部を紹介します。

「公開授業を見られて良かった。色々な活動に、これからも積極的に取り組んで欲しい。」(1年保護者様)

「思っていたよりも凄く落ち着いて参加していたので嬉しかった。積極的に動いていた。」(1年保護者様)

「スムーズにテンポよく、授業が進められていると感じた。子どもも飽きずに集中していた。話し合う時間、発表する時間もあり、充実した1時間だった。」(4年保護者様)

「普段、見ることができない子どもの顔が見られて楽しかった。結構、ハードな動きが取り入れられていて驚いた。コロナの中、公開して頂き、ありがとうございます。」(4年保護者様)

私たちチーム岡村(教職員集団)にとっても、元気をいただくメッセージでした。ありがとうございました。2月、音楽朝会(16日、1年生)、体育科公開授業(5日、5年1組、4年1組。12日、6年1組、1年2組)を予定しています。当該学年・学級の保護者様に限定させていただきますが、学校へ足を運んでいただき、子どもたちへ大きな拍手をお願いします。

さて、教育界は、with コロナから post コロナの時代に向かった施策が、国、市レベルで矢継ぎ早に提案されています。「教育のハイブリッド化(ICTを活用した授業づくり)」、「小学校の35人学級化」、「小学5、6年の教科担任制導入(理科・算数科・英語科)」など。皮肉にもコロナ禍が『教育の未来を切り開くきっかけ(アクセリートする)』になっています。子どもたちにとって豊かな学習環境が整うことを願いつつ、今しばらく、保護者様、地域の皆様、そして、学校がスクラムを組んでコロナ禍を乗り越えていきましょう。ソーシャルディスタンスを守るため「スクラムはだめ」ですね。残念!「コロナ Ver. 肘タッチ」でいきましょう。